



2027年3月期 第1四半期決算短信（日本基準）（連結）

2026年8月7日

上場会社名 遠州トラック株式会社
コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 金原 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	12,591	3.2	802	2.2	796	2.3	521	1.8
2026年3月期第1四半期	12,199	1.9	785	2.2	778	2.5	512	△7.9

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 532百万円 (5.7%) 2026年3月期第1四半期 504百万円 (△10.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	69.78	—
2026年3月期第1四半期	68.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	39,229	24,896	63.5
2026年3月期	39,764	24,722	62.2

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 24,896百万円 2026年3月期 24,722百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	48.00	—	48.00	96.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期 (予想)	—	48.00	—	48.00	96.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,940	4.9	1,520	6.5	1,520	6.3	1,000	2.8	133.82
通期	52,400	4.9	3,200	3.0	3,200	2.9	2,100	△7.0	281.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	7,546,000 株	2026年3月期	7,546,000 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	72,469 株	2026年3月期	72,469 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	7,473,531 株	2026年3月期1Q	7,470,641 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の営業収益(売上高)は、食品、日用品、電化製品等の取扱が堅調に推移したこと、2026年1月に竣工した浜松市中央区のチルドセンターが期首から寄与したことなどから、125億91百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

利益面におきましては、人件費、外注費、減価償却費等が増加したものの営業収益が増加した結果、営業利益は8億2百万円(前年同期比2.2%増)、経常利益は7億96百万円(前年同期比2.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は5億21百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりです。

物流事業の営業収益は125億48百万円(前年同期比3.2%増)となりました。その内訳は、輸送部門が92億73百万円(前年同期比3.3%増)、倉庫部門が32億75百万円(前年同期比2.6%増)となりました。

その他(不動産事業等)は43百万円(前年同期比25.8%増)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は108億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億60百万円減少しました。これは主に営業未収入金が1億21百万円増加したものの、現金及び預金が4億43百万円減少したことによるものであります。固定資産は283億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億74百万円減少しました。これは主に有形固定資産が1億50百万円、無形固定資産が36百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、392億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億34百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は66億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億32百万円減少しました。これは主に設備関係電子記録債務が52百万円、電子記録債務が51百万円増加したものの、支払手形及び営業未払金が2億23百万円、賞与引当金が1億70百万円、未払法人税等が1億59百万円減少したことによるものであります。固定負債は77億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億75百万円減少しました。これは主に長期借入金が2億76百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、143億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億8百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は248億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億73百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益5億21百万円及び剰余金の配当3億58百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.5%(前連結会計年度末は62.2%)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は50億84百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億43百万円減少しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は6億34百万円(前年同期は1億15百万円の支出)となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益8億1百万円、減価償却費3億30百万円、未払消費税等の増加額1億29百万円、未収消費税等の減少額98百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額4億13百万円、仕入債務の減少額1億71百万円、売上債権の増加額1億41百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は3億91百万円(前年同期比2億57百万円増)となりました。これは主に無形固定資産の取得による支出2億16百万円、有形固定資産の取得による支出1億78百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は6億86百万円(前年同期比15百万円減)となりました。これは主に配当金の支払額3億58百万円、長期借入金の返済による支出3億13百万円があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の連結業績予想につきましては、現時点においては2026年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,528	5,084
営業未収入金	5,040	5,161
電子記録債権	201	221
販売用不動産	26	35
仕掛販売用不動産	0	19
その他	462	376
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	11,259	10,898
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	10,685	10,617
機械装置及び運搬具（純額）	680	641
土地	12,943	12,927
リース資産（純額）	328	312
建設仮勘定	23	20
その他（純額）	180	172
有形固定資産合計	24,841	24,691
無形固定資産	1,769	1,732
投資その他の資産		
投資有価証券	322	339
繰延税金資産	386	381
その他	1,184	1,186
投資その他の資産合計	1,894	1,906
固定資産合計	28,504	28,330
資産合計	39,764	39,229

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	3,199	2,976
電子記録債務	432	483
短期借入金	1,233	1,196
未払法人税等	467	307
賞与引当金	305	134
設備関係電子記録債務	60	112
その他	1,351	1,405
流動負債合計	7,049	6,617
固定負債		
長期借入金	6,822	6,545
退職給付に係る負債	705	711
資産除去債務	99	99
その他	364	358
固定負債合計	7,991	7,715
負債合計	15,041	14,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,110	1,110
利益剰余金	22,261	22,424
自己株式	△51	△51
株主資本合計	24,605	24,768
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121	133
退職給付に係る調整累計額	△4	△4
その他の包括利益累計額合計	117	128
純資産合計	24,722	24,896
負債純資産合計	39,764	39,229

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業収益	12,199	12,591
営業原価	11,098	11,456
営業総利益	1,100	1,135
販売費及び一般管理費	315	332
営業利益	785	802
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	4	3
補助金収入	0	5
その他	6	8
営業外収益合計	11	18
営業外費用		
支払利息	17	19
その他	0	5
営業外費用合計	18	24
経常利益	778	796
特別利益		
固定資産売却益	2	4
特別利益合計	2	4
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	779	801
法人税等	267	279
四半期純利益	512	521
親会社株主に帰属する四半期純利益	512	521

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	512	521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7	11
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	△8	11
四半期包括利益	504	532
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	504	532

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	779	801
減価償却費	301	330
支払利息	17	19
有形固定資産売却損益(△は益)	△1	△4
有形固定資産除却損	0	0
売上債権の増減額(△は増加)	△64	△141
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	98
仕入債務の増減額(△は減少)	△18	△171
未払消費税等の増減額(△は減少)	△420	129
その他	△47	1
小計	546	1,062
利息及び配当金の受取額	4	4
利息の支払額	△17	△19
法人税等の支払額	△648	△413
営業活動によるキャッシュ・フロー	△115	634
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△70	△178
有形固定資産の売却による収入	7	5
無形固定資産の取得による支出	△61	△216
その他	△8	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133	△391
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△323	△313
配当金の支払額	△366	△358
その他	△11	△13
財務活動によるキャッシュ・フロー	△701	△686
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△950	△443
現金及び現金同等物の期首残高	7,400	5,528
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,450	5,084

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	12,164	34	12,199	—	12,199
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,164	34	12,199	—	12,199
セグメント利益	1,035	18	1,054	△269	785

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△269百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△269百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント	その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 計算書計上額 (注3)
	物流事業				
営業収益					
外部顧客への営業収益	12,548	43	12,591	—	12,591
セグメント間の内部営業収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	12,548	43	12,591	—	12,591
セグメント利益	1,059	22	1,081	△279	802

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△279百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△279百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。